

越境 EC 事業を展開するインアゴラ

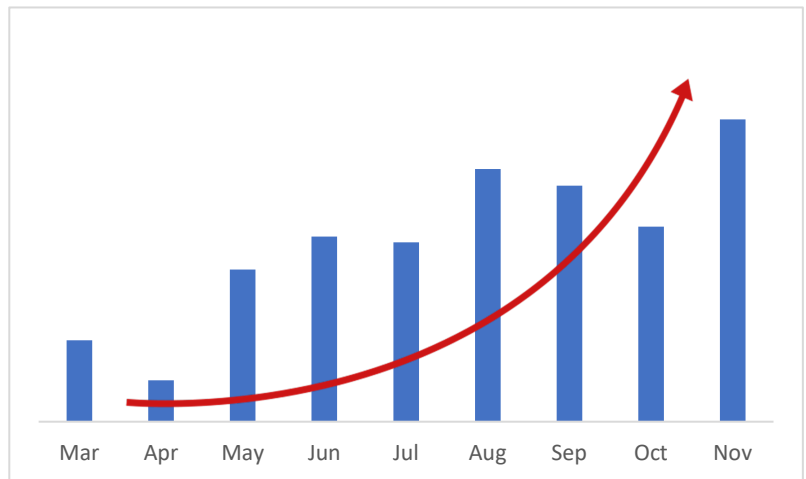
中国版 Tiktok (抖音) にてブランド旗艦店の運営サポート事業を開始

~2021年12月22日(水)に利尻昆布のブランド旗艦店が正式オープン~

「ショッピングに国境はない」をスローガンに、中国消費者向け日本商品特化型越境 EC プラットフォーム「豌豆(ワンドウ)」を運営するインアゴラ株式会社(代表取締役 CEO:翁 永颯 所在地:東京都新宿区 以下「インアゴラ」)は、中国で6億人 DAU* が利用する短尺動画プラットフォーム「中国版 Tiktok (抖音)」にて、日本ブランドの旗艦店運営のサポート事業を開始しました。第一弾として、利尻昆布エキスを配合したヘアケアシリーズ商品を製造販売する株式会社ピュール(代表取締役社長:井上 一郎 所在地:福岡県糸島市 以下「ピュール」)の「利尻昆布海外旗艦店」を、12月22日(水)に開設いたしました。



インアゴラでは、2021年4月より、日本企業初の売り場型越境 EC 旗艦店(複数の商品カテゴリーに渡って、多数のブランドを取り扱う総合型店舗)として、「中国版 Tiktok (抖音)」に越境 EC 旗艦店を出店し、日本商品の販売を正式に開始いたしました。旗艦店開設と同時に、自社の常設店舗型ライブルームで行っている毎日のライブ配信や、KOL と連携した定期的なライブ配信など、「中国版 Tiktok (抖音)」でのライブコマースノウハウを蓄積してまいりました。一方で、日本ブランドが、「中国版 Tiktok (抖音)」において店舗開設するためには、商品紹介に適した KOL の選定や商品選定、動画やライブを用いた手法で訴求するといった他の EC プラットフォームと異なるオペレーションが必要となります。このたび、「中国版 Tiktok (抖音)」でのオペレーションの最前線に立っているインアゴラは、自社の旗艦店による多数の日本商品の販売ノウハウや販促ノウハウを活かして、ブランド旗艦店の運営サポート事業も立ち上げ、日本ブランドの「中国版 Tiktok (抖音)」での旗艦店運営を全面的にサポートしてまいります。



ライブルームでのライブコマース風景とインアゴラの2021年抖音(Douyin)における売上げの推移

利尻昆布シリーズは、天然の利尻昆布エキスを配合し、「髪・肌へのやさしさ」を第一に、「染まりの良さ」「簡単さ」を叶える配合成分と使用感にこだわった無添加カラーケアシリーズです。2016年より、アリババグループが運営する中国大手 EC プラットフォームの「天猫国際 (Tmall Global)」に旗艦店を出店しており、既に中国では一定の認知度のあるブランドです。

Inagora

ピューールとインアゴーラは、主力商品の「利尻ヘアカラートリートメント」が中国市場にて既に認知度があることから、中国 EC トレンドとして新しい EC を牽引するライブコマースの代表格である中国版 Tiktok（抖音）でもさらに販路を拡大し、2 社連携して新たな成長を求めべく、このたび、主力商品を筆頭に他商品もラインナップを揃えた上で、中国版 Tiktok（抖音）ブランド旗艦店を開設することに至りました。

取扱商品は、中国で既に爆買い商品として認知されている「利尻ヘアカラートリートメント」をはじめ、利尻カラーケアシリーズの計 5 sku から販売をスタートいたします。



「利尻昆布海外旗艦店」での取り扱い商品

インアゴーラは、今後もより多くの日本商品を中国のお客様に紹介し、日本の商品とライフスタイルを楽しんでいただく場をお届けします。

※参考リンクはこちら <https://jp.reuters.com/article/china-bytedance-idJPKBN2661HU>

■株式会社ピューール

本社所在地 : 福岡県糸島市泊 723-1
会社設立 : 平成 10 年 4 月 有限会社ピューール設立
平成 12 年 2 月 株式会社ピューールへ組織変更
代表取締役社長 : 井上 一郎
URL : <https://www.pyuru.co.jp/>

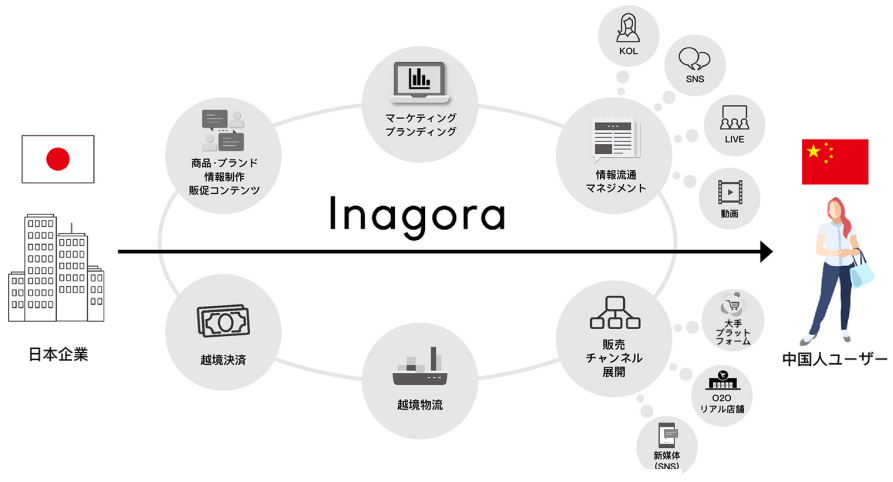
■Inagora 株式会社 概要

本社所在地 : 東京都新宿区市谷本村町 1 丁目 1 番住友市ヶ谷ビル 6F
会社設立 : 2014 年 12 月 15 日
代表取締役 CEO : 翁 永颯
URL : <https://inagora.com>

「ショッピングに国境はない」をスローガンに、日本の優れた商品やサービスをインターネットを通じて中国向けに展開する越境 EC 事業、および上記に伴うコンテンツ制作、物流、海外マーケティング、など複合的な付帯事業を行っています。

インアゴーラは、日本企業が海外進出を検討する際に必ず課題となる「情報の越境」「物流の越境」「決済の越境」のすべてを解決する、ワンストップソリューション型の B to B to C 越境 EC プラットフォーム「豌豆 (ワンドウ) プラットフォーム」を運営しています。商品の翻訳、物流、決済、マーケティング、顧客対応、他チャンネル展開などの全工程を担うことで、日本企業と中国消費者間の文化的ギャップを吸収し、日本企業の中国進出をサポートします。日本の企業はインアゴーラの日本国内倉庫に商品を配送するだけで、国内 EC ショップを 1 店舗追加するよりも簡単に、巨大な中国市場に進出することができます。

Inagora



「豌豆 (ワンドウ) プラットフォーム」イメージ